

クリッピングサービス仕様書

1. モニター対象記事のキーワード

- 【国際会議・機関】 OPEC、IEA、G7、G20、OECD、NEA、IAEA、NPT、APEC、ASEAN+3、東アジアサミット、FTA、EPA、IEF、ガス輸出国フォーラム(GECF)、HEMS、IPEEC、東アジア共同体、AZEC（アジア・ゼロエミッション共同体）、上海協力機構、クリーンエネルギー大臣会合(CEM)、IRENA、WWEF、UNFCCC
- 【エネルギー】 石油、LNG、天然ガス、石炭、原子力、新エネルギー、省エネルギー、再生可能エネルギー、水素、ウラン、鉄鉱石、レアアース、レアメタル、シェールガス、CBM(コールベッドメタン)、アンモニア
- 【気候変動】 CDM/JI、排出権、COP/MOP、パリ協定、NDC、長期戦略、省エネ、低炭素、脱炭素、スマートタウン、スマートシティ、スマートグリッド、欧州国境炭素調整措置（CBAM）、カーボンニュートラル
- 【各国政治情勢及びエネルギー政策】 米国、欧州、中国、インド、ロシア(エネルギー政策・気候変動政策・中東政策)、中東関連(サウジアラビア・イラン・イラク・UAE等の国王崩御、選挙、治安など)、イラン核制裁問題、アフガニスタン
- 【原油価格】 WTI、ドバイ、アラビアンライト、ブレント、BFO
- 【中東地域への投資】 エネルギー関連産業(発電・石化等)、その他産業(自動車・機械・電子機器等)
- 【その他トピック】 東シナ海、東シベリアパイプライン、中国国営石油会社、石油メジャー、油田開発、供給途絶、フローティング LNG、埋蔵量、ナブッコパイプライン、サウスストリーム、原子力協定、ノルドストリーム、石油備蓄、プラント、ODA、資源外交、ガス田開発、鉱山開発、FIT、FIP、首脳会談、日米経済対話、政権交代、グリーン成長戦略、エネルギー基本計画、エネルギー白書

2. 記事一覧 分類項目

上記キーワードを元に記事キュレーションを行い、下記の分類項目で記事見出し一覧を作成する。

<資源確保関連>

① 石油・天然ガス ② 鉱物 ③ 石炭

<インフラ輸出、省エネ、再エネ協力関連>

④ 気候変動・カーボンニュートラル ⑤ 再エネ ⑥ 火力
⑦ 電力 ⑧ 太陽光発電 ⑨ 原発 ⑩ インフラ輸出

3. ご納品

- ・各記事に媒体名、日付、面数を記入
- ・記事見出し一覧を作成し、記事表紙に添付

例：原油一カ月ぶり高値（P1 日経）

- ・経済産業省資源エネルギー庁国際課へ 10 時までに記事の切り抜きを納品
- ・1 回の納品記事数は、30～40 記事・50～70 ページを目安に記事をキュレーションすること。社会情勢の変化や地政学リスクが高まった場合には、目安より記事数の増加、モニター対象記事のキーワード変更を行う可能性がある。既報や重複は取捨選択することがある。

4. モニター媒体

<邦字> 日本経済新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、東京新聞

*必要に応じて、日刊工業新聞を含む

<英字>Financial Times、The Wall Street Journal(電子版)、 New York Times